

令和4年度 第9回豊能町教育委員会会議（12月定例会）会議録

日 時： 令和4年12月20日（火） 午後3時00分開会

場 所： 豊能町役場 2階 第1・2会議室

出席者： 教育長	森田 雅彦
教育委員	宮崎 純光
教育委員	富永 彰一
教育委員	小松 郁夫
事務局：こども未来部長	入江 太志
教育総務課長	千歳 あや乃
義務教育課長	吉澤 亘
こども育成課長	竹内 弘明
生涯学習課長	寺倉 義浩
義務教育課主幹兼保幼小中一貫教育推進室長	峯 亜希子
教育総務課主事	篠崎 達郎

傍聴者： 2名

会議次第

○審議事項

なし

○各課・室からの報告

開会：午後3時00分

【教育長】

それでは会議を始めます。ただいまの出席委員は3名でございます。過半数に達しておりますので、ただいまから、令和4年度第9回豊能町教育委員会会議12月定例会を開会いたします。なお、坂口委員及び馬渡委員におかれましては、事前にご欠席の旨連絡をいただいております。会議録署名人を宮崎職務代理にお願いします。よろしく願いいたします。本日は特に議題はございませんので、前回会議以降の各課の報告をさせていただきます。順次事務局より報告をお願いいたします。

【こども未来部長】

・新型コロナウイルス感染症の件

12月に入って特に本町の学校園所、生徒児童、或いは教職員、保育士などの感染報告が非常に増えてきており、感染防止対策の徹底をお願いしている

・豊能町議会 12月定例議会の状況について

- ① 新型コロナウイルス感染防止対策の補助金の一部増額されたことにより、保健衛生備品や学習保障に係る教材の購入予算を計上。
- ② 留守家庭児童育成室の支援に使用するパソコン3台費用の計上
- ③ 電気ガス代の高騰などの影響により、学校園所の燃料光熱水料費の予算の不足分について増額更正
- ④ 小中学校の給食調理委託業務の債務負担行為を変更

【教育長】

続きまして、千歳教育総務課長、よろしくお願いいたします。

【教育総務課長】

- ・「令和4年度大阪府市町村教育委員会研修会」について
オンライン配信で開催。「日本の未来をになう人材づくり、今必要な教育とは」というテーマ

【教育長】

吉澤義務教育課長。よろしくお願いいたします。

【義務教育課長】

- ・小中学校の行事関係
 - ① 12月1日光風台小学校3年生が、社会科の授業で豊能町役場に来庁
 - ② 理科の実験教室「夢ラボ」の開催。12月5日光風台小学校、12月8日東ときわ台小学校で開催
 - ③ 12月3日「豊能チャレンジ」

【教育長】

続きまして、峯保幼小中一貫教育推進室長お願いします。

【保幼小中一貫教育推進室長】

- ・12月26日に開催予定の保幼小中一貫教育合同研修会について
 - ① とよの未来科の実践報告、キャリアパスポートについての報告
 - ② 学校や生活の取組についてのグループワーク

③教科ごとに行う学び部会の開催。小中一貫カリキュラムの作成や、研究授業の振り返りを行う予定。

【教育長】

竹内こども育成課長、お願いいたします。

【こども育成課長】

- ・ 3所園と育成室の年末年始の休みについて
 - ①吉川保育所とふたば園の保育所部は、12月29日から1月3日まで
 - ②ふたば園の幼稚園部とひかり幼稚園は、12月24日から1月9日まで
 - ③留守家庭児童育成室については、12月29日から1月3日まで

【教育長】

続きまして、寺倉生涯学習課長お願いします。

【生涯学習課長】

- ・ 前回の教育委員会会議以降のイベントについて
 - ①12月4日ユーベルホールでデュオリサイタル。来場者数は223名。
 - ②「令和5年豊能町はたちのつどい」について

【教育長】

追加で申し訳ありませんが、峯室長より再編検討委員会の進捗状況につきまして概要で結構ですので、ご報告宜しくお願いします。

【保幼小中一貫教育推進室長】

- ・ 開校準備委員会について報告
 - ①総務部会：校名の選定をしており1月中には具体案をまとめる。
 - ②標準服等検討部会：新しい学校での服装についての協議中。1月中に協議内容周知。

【教育長】

- ・ 「はたちのつどい」について
- ・ 「とんど焼き」について
 - 1月14日に西地区で今回40回目、東地区では今回29回目となる。
- ・ 人権の集いについて

それでは、これまでの報告についてご質問或いはご意見等ありましたらお願いします。

【委員】

光風台小学校に吉川中学校の生徒が行くことについてですが、給食は小学校給食みたいに、給食当番が取りに行くという形になると思うので、そこは東能勢小中学校に先行すると思うのですが、多分中学校の先生は給食指導をあまりできないと思っています。そこがスムーズに行くように何か手立てを考えていかないといけないと思います。

【義務教育課長】

自校給食になりましたら確かに、中学校の先生は経験のない指導をしていかないといけないというところがあります。吉川中学校につきましては遠藤校長先生が能勢町のささゆり学園でやっていましたので、どういう形でやっていたか、お聞ききして、それが豊能町でもできないかと考えながらやっていきたいと思っております。

交流という意味でも小学校の文化が上手に働いて、先生達でも共有できるようになったらなと思っております。その辺については、今後いろいろと先生方と交えて協議していきたいと思っております。

【教育総務課長】

私の方から一つ追加をします。小学校の給食を中学校生徒にも提供できたらということですが、吉川中学校の給食がデリバリー給食から自校給食になると、東地区だけデリバリー給食となり、数が少なすぎておそらく対応できる業者がないと思います。今、同時に、東地区にも小学校の給食を配送できないかということも含めて検討しております。そういう意味では東地区、西地区も先生方の給食指導を考えていかなければならないと思います。その中で心配な点は今の中学校の生徒の給食を食べる時間が短いというところですので、そこも検討していきたいと思っております。

【教育長】

ほかにごいませんか。小松委員お願いします。

【委員】

各課の話を聞いて3つほど申し上げます。

1つ目は、今の学校教育で体験的な活動をもっと積極的に計画的にしてほしいと思います。先生だけでは大変ですが、豊能町には素晴らしい人材が多いと思いますので、そのような計画を拡大してもらいたいと思います。

2つ目は、最近文部科学省のニュースを見ていると、保幼小のかけ橋をしっかりとつなげるみたいな話の議論が盛んに行われておりますので、今後、特に小学校2年生までと保幼と

の新しいつながりができるような取組を検討してほしいです。

3つ目は行事についてですが、年末年始というのは伝統的な行事、歴史のあるものがたくさんあるので、教育委員会としても、歴史的な意味がある伝統的な行事を、しっかりと受け継いでいくことを少しでも応援して頑張っていたけるといいかなと思います。

【教育長】

先ほど小松委員から言われました体験的な活動を、ということですが、来年から「とよの未来科」を設ける予定しております。小学校の低学年の生活科の時間、小学校中高学年と、中学校につきましては、特別活動の時間を活用いたします。その中で、豊能町の自然の素晴らしさ、歴史文化などを学び、日本国内、世界そして最終的には豊能町に戻ってきて、これから未来の豊能町をどんなふうにしていけたらいいかということ地域の方と一緒に取り組みを始めるための準備をしてもらっております。吉川小学校は研究学校として、この1年間様々な取り組みをやっていただきました。吉川小学校付近には、初谷川という大変自然が残っている川がありまして、そこでの水生植物、昆虫ですとか、そういうものを地域の方で専門に研究なさっている方がございますので、そういう方にも入っていただいたりしています。来年度から各校本格実施ということで、最終的には令和8年度から9年間を通じて、或いは幼稚園保育所の段階からそういうことをつなげていけるようなことも検討しております。

【委員】

先週、小中の発達障害のことが新聞報道で報道されて、豊能町はどうなのだろうと気になりました。

【教育長】

支援教育のあり方につきましては26日27日の議会一般質問の中で、私から答弁させていただき予定しております。

それから支援を要する保護者の方から議員にも要望がございまして、一般会議で、これは多分1月になると思いますが、そういう方々と議員で話を聞いていただいたり、或いはいろんなやりとりをしていただく、そういう場が予定されています。支援教育に関しては、皆で考えていく必要があるというふうに思っております。

それではほかにございませんか。以上をもちまして、令和4年度第9回豊能町教育委員会会議12月定例会を終了いたします。

閉会 午後3時50分